

# MRI 検査に関する説明書

## 1. MRI 検査とは

MRI 装置は磁気や電波を利用して、体の中の様子を画像化する装置です。検査中は装置よりとても大きな音が鳴ります。装置自体が大きな磁石のようにになっているため、検査部位に関わらず、検査室内へは金属類の持ち込みはできません。

## 2. MRI 検査の注意事項（体内金属、<sup>いぼ</sup>刺青・アートメイク、妊娠など）

次のような方は検査を受けられない場合があります。必ず事前にお申し出ください。

- ペースメーカーを装着している方
- 人工心臓弁を入れている方
- 人工内耳を入れている方
- 体内に金属が入っている方 ⇒ 人工関節、脳動脈クリップ、外科用クリップ等
- 金属加工業や事故などによる金属（金属片・銃弾の破片等）が体内にある方  
（※発熱や火傷、金属が移動することで周囲の血管や神経・組織を損傷する危険性があります）
- 刺青・アートメイクをしている方（※火傷や変色の危険性があります）
- 他の医療機関で MRI 検査を禁止されている方
- 閉所恐怖症の方
- 妊娠している方（※妊娠初期の胎児への安全性は確立されていません）

次のものは検査当日に身につけて来ないようお願いします。当日に取り外しが困難な場合、検査日時を延期させていただくことがありますので、ご了承ください。

- マスカラ・アイシャドーなどラメの入ったものや、強いアイラインなどの化粧類
- ラインストーンやラメなどのあるネイル
- カラーコンタクト（通常のコンタクトレンズは可能）
- 増毛スプレー

これら以外の金属類（義歯、補聴器、下着等）や貼り薬、かつら・ヘアウィッグなどは検査前に取り外し、着替えをしていただきます。

MRI は非常に強い磁場内で、その磁力と電波（高周波）を利用して画像を得ます。磁力と電波は通常は人体に影響がありませんが、体表面や体内に金属があると、正確な検査ができないだけでなく、場合によっては金属が移動することで周囲組織や血管、神経を損傷したり、発熱・火傷などの危険が生じます。

安全に検査を行うため、上記の項目へのご協力をお願いいたします。

（※体内金属等の確認は別紙「MRI 検査チェックリスト」にご記入いただきます。）

その他疑問点などありましたら、医師または診療放射線技師にお尋ね下さい。